



学校だより



NO.4
東京女学館小学校
令和7年7月4日

授業の風景

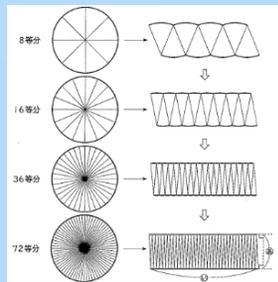
校長 盛永裕一

厳しい暑さが続いています。一気に本格的な夏がやってきたようで、体調管理に十分気をつけたい季節です。

六月に入り、様々な学級で授業を参観いたしました。子どもたちががんばっている姿や、活躍している様子を見せていただいています。全校授業参観でのテレビ朝会では、五年生と六年生の国語の授業を紹介させていただきました。さらには、さらにはいくつかの授業の様子をお伝えします。

六年生の算数の授業。円の面積を求める場面でした。小学校の算数の授業の中で、一番難しいとも言われる学習です。それでも子どもたちは、何とか円の面積を求めようと必死に考えています。「およその面積は求められないか」、「三角形の面積の学習は使えないか」など、必死に努力する姿がありました。

日常生活の中で、円の面積を求めることはあまりありません。では、なぜ円の面積を求める学習があるのでしょうか。今までの学習を生かして新しい公式を導き出す、お友だちと説明し合うことで論理的に考える、などがこの教材の価値なのです。このような姿が本校の少人数指導でも見ることができたことはうれしいことです。皆さんも、下の図を使って円の面積を求める公式を考えてみてください。



一年生の図工の授業。季節の花あじさいを画用紙に表現しようという活動です。子どもたちはまず、校庭や小学校正門付近であじさいを観察しました。近くに寄って目でよく観察する子、自分の顔より大きい花があることに気づく子、そっと手に包んで感触を確かめる子、観察にも様々な姿があります。

次に子どもたちは図工室に戻ってあじさいを表現し始めました。クレヨンを使って全体を描く子、色紙をちぎって花弁を作る子、この活動も様々です。二人で並んで座っていたら、ある子がお隣の子に「それ、いいね。」と言ったのです。すると言われた子は「これ使っていいよ。」と言ってそっとその子の紙にアイデアを小さく書いてあげたのです。お隣の子のいいところをほめてあげる、ほめられたらそれを教えてあげる。そして使ってもらいよと言え。認め合い、助け合い、高め合う姿です。



三年生の算数の授業。八時四十分から三十分たつた時刻を求めています。まずは、しばらく自分で考えます。八時四十分から十分たつたら、二十分たつたら、三十分たつたら、と十分ずつ順序よく考えている子、八時四十分から九時までは二十分、あと十分だから九時十分と式で考えている子、時計の図を描いて考えている子もいました。そして、八時四十分三十分と筆算で考え出した子もいたのです。

算数は答えは一つかもしれませんが、答えにたどり着く考え方はいくつもあるものです。自分で考え、友だちと紹介し合い、よりいいものを探っていく。主体的、対話的で深い学びが実現されている姿でした。



5年生日光校外学習 5月28日(水)～5月30日(金)

2泊3日、日光で楽しい時間を過ごしました。1日目は植樹体験をしました。足尾銅山に緑が戻ってほしいと思いました。2日目は、湯ノ湖一周ハイキングとふくべ細工を体験しました。湯ノ湖一周はグループごとに分かれ、自然をいっぱい感じながらハイキングをすることができました。ふくべ細工では、自分の個性を生かし、素敵な作品を作り上げました。3日目は日光東照宮に出かけました。昔の人の考えや三ざるの8枚のちょうこくの意味等、おどろきの連続でした。中でも一番印象に残っているのは、昔の人が、「完ぺき」ではない方がよいと考えていたことです。例えば、柱の模様では、建築がうまくいきすぎたので未完成にするために逆さになっています。そうすると、まよけになるそうです。私の中では、昔の人は常に「完ぺき」を目指していたかと思っていたので、とてもびっくりし、説明を聞いて思わずこしがぬけそうになりました。とても楽しくて学びのあった3日間でした。

5B 児童

4年生日光校外学習 5月28日(水)～5月30日(金)

日光校外学習では楽しかった事がたくさんありました。まず、東武ワールドスクエアです。私が一番心に残ったのは、サグラダ・ファミリアです。何故なら、小さなころからずうっとみてきたかった建物で、お母様が大好きなガウディが作ったからです。先日テレビで見たじょうほうでは、ガウディは73才で事故で亡くなってしまったそうです。それから140年以上うけつがれていることにとっても感動しました。次は華厳の滝です。いつもより水量が少なかったようですが、それでも大迫力でした。白く光って天の川のように、さわるとさらさらしうでした。

そして、お部屋でのお友だちとおしゃべりです。好ききらいなど色々な事を知って友達関係を深め、おたがいに成長できました。一番楽しかったのはハイキングです。湯滝をスタートして泉門池から青木橋に行き、戦場ヶ原を通り赤沼でゴールです。ネイチャーガイドの森田さんから様々な自然の事、戦場ヶ原や赤沼の由来について教えてもらいました。伝説では、男体山と赤城山の神様がたまたま大木カデに化けてあつた場所が戦場ヶ原、弓にうたれた大木カデの血でそまつた沼が赤沼と名付けられたそうです。鉄分が多く白いタオルが赤くそまるほどの赤沼は男体山のふん火でうまつてしまいましたが、今も赤沼として愛されています。

日光校外学習の集だん生活で色々なことを学びました。これからの学校生活にいかしたいです。

4A 児童



体力テスト (4～6年生) 6月5日(木)

体育科 教諭

6月5日(木)に4・5・6年生で体力テストを実施しました。握力・上体起こし・長座体前屈・立ち幅跳び・反復横跳びの5種目を4つの会場で行いました。6年生は前日に会場設営を行い、当日は測定者として下級生に測定方法を分かりやすく説明したり、記録を正確に測ったりしました。好記録を目指して、力いっぱいがんばる姿や、友だちと励まし合う姿がどの種目でも多く見られました。運動会を通して身につけた力が、心身ともに活かされていたようです。体育科では、このデータを分析して、指導の充実を図ります。個人結果表は、夏休み前に配付する予定です。ご家庭でも結果を振り返り、個々の課題を見つけて、体力づくりに取り組んでいただきたいと思います。



水泳実習 6月10日(火)～

体育科 教諭

6月10日(火)より、水泳実習が始まりました。昨年と同様、クラス毎に週2時間実施しています。1年生は初めての女学館のプールに目を輝かせ、新しいことにも一生懸命挑戦しています。2～6年生も、プールの約束を守り、昨年やったことを思い出して各学年の目標や自分の課題と向き合いながら、ひとつずつ丁寧に取り組んでいます。水泳実習では2人1組の「バディ」をつくり、お互いに健康観察をしながら取り組みます。そして、バディで泳ぎを見合ったり、教え合ったりして、学びを深めています。

夏は水の事故が増える季節です。水泳実習を通して、泳力の向上とともに、安全な水との関わり方を体得してほしいと思います。



通学路別下校 顔合わせ 6月3日・訓練 6月17日
生活指導部 教諭

毎年1学期に1～6年生まで同じ通学路のグループで集まり、顔合わせをしています。今年度は6月3日(火)の2時間目に実施しました。自己紹介をして班の名簿をつくり、上級生を中心に何かあったら助け合って登下校できるように話し合いました。

そして、6月17日(火)には今年度初めての通学路別下校訓練を行いました。体育館に全校児童が集まり、お話をよく聞いて、班ごとに昇降口に集合しました。2週間前に顔合わせしたお姉様と妹さんと声をかけ合って上手に並び、すみやかに下校することができました。これからも乗り物のマナーや交通安全の意識を高め、安全に登下校できるよう声をかけてまいります。

音楽朝会 6月10日(火)
音楽科 教諭

「Happy・ソング」と「パプリカ」を歌いました。1年生ははじめての音楽朝会でした。一生懸命練習した2曲を、お姉さま方と一緒に楽しく歌うことができました。

「パプリカ」は2部合唱で歌えるように、たくさん練習してきました。つられないように自分のパートをしっかり歌い、きれいなハーモニーが体育館いっぱい響きました。



1年生給食試食会 5月28日(水)
6年生親子給食会 5月29日(木)

栄養士

給食試食会と親子給食会を実施致しました。お忙しい中、多くの保護者の方にご参加いただきました。どのクラスも楽しそうな声が響いた良い交流会になりました。

また保護者の方にいただいた感想文がとても温かいお言葉ばかりで、調理員共々励みになっております。

「支えあい高めあう」。これが東京女学館小学校の良さだと思います。改めまして、いつも温かく支えてくださいます保護者の方々、ありがとうございます。準備から当日のお手伝いまで頑張ってくれた6年生や先生方、ありがとうございます。

児童の皆さんの健やかな成長を願いつつ、引き続き給食作りを力を入れてまいります。



4年生 下水道キャラバン 6月18日(水) 担当 教諭

「住みよいくらしを守る」ための社会の仕組みのひとつである下水道について、寸劇や映像、実験・クイズを通して学びました。これまでに学習してきた「水道」の学習や、今後のごみ処理の単元につながる内容でもありました。さらに、雨水対策にも大きな役割を果たしていることも学習しました。児童の感想から今回の授業の様子を紹介します。

下水道キャラバンで、トイレットペーパーとティッシュペーパーを水に入れてかきまぜる実験をしました。すると、トイレットペーパーはとけてティッシュはとけません。それで、トイレにはトイレットペーパーしか流してはいけないことが改めて分かりました。

今回の下水道キャラバンで分かったことのひとつに、昔と今の川のちがいがあります。昔は、石けんや人が使った水がそのまま川に流されて、生き物が生きられないくらいでした。でも、今の川は、《水再生センター》できれいにしてから流されるので、人にも生き物にもいい川になっています。水をきれいにする実験などをして、こういう仕事をやっている人は大変だと思いました。

4A 児童

4B 児童

全校日曜参観・保護者勉強会

6月22日(日)1・2校時に実施した日曜参観には、670名以上の方がご来校くださいました。教室では、話し合い活動や個人の発表、グループでの表現活動、また制作活動など先生達の創意溢れる授業が展開されていました。学校だからこそできる学びの中、子どもたちの興味・関心は高まり、友達との教え合いにより思考や理解が深まります。更に、正解が決まっていない中では一人ひとりの個性や想像力の輝きが増していきます。そのような表情をご覧になった保護者の皆様は、少なからず子どもたちの成長ぶりに驚かれていたようです。

6年生は、すずかけの授業で今年も茶振舞をしました。お寄せいただいた感想の一部をご紹介します。～娘がつくった茶碗。一生懸命に作ったとは思像でしたが、実際にその器を手に取り、娘がたててくれたお茶を口にする瞬間は親として言葉にできないほど胸が熱くなりました。手になじむ形や色合いのやさしさから娘の気持ちや成長が伝わってきます。～すずかけ茶道の集大成の場を、6年生保護者の皆様は、それぞれに感じ入ってお過ごしくださいました。

3時間目の保護者勉強会には、リボンの会役員の方のご尽力で竹内明日香氏をお招きしました。「生成AI時代を生き抜く子どもたちに育みたい力」をテーマに、話す力、プレゼン力の大切さをお話しくださいました。AIでは担うことのできない人間味ある話す力は、幼少期からの積み重ねて実現することなどを分かりやすくお伝えくださり、ご家庭でできることのヒントも詰まった講演でした。

授業参観と竹内氏の講演。学校がお子様のために大切にしている方向性へのご理解を深める日曜日のひとときとなりましたでしょうか。また、友達や先生とともに楽しく一生懸命に過ごすお子様の新たな一面に気づかれましたでしょうか。保護者の皆様の多岐に渡るご協力に、心より感謝申し上げます。 教頭 下田 栄子

情報モラル教育 6月4日(水) 担当 教諭

今年度も講師の宮川麻生先生をお招きし、全学年を対象に情報モラル教育を実施いたしました。低学年では「SNSで情報を発信するときに気を付けること」、中学年では「ゲームをしすぎないためにどのような工夫ができるか」、高学年では「ネット上での出会い」について、それぞれの発達段階に応じて考える時間を持たせました。ご家庭でも今回の学びをきっかけに、保護者の皆様とお話をする機会はありませんでしょうか。学年が上がるにつれて、子どもたちがインターネットを使う場面は増えてきています。情報社会の中で自分や相手を守るためにどのような行動をとるべきか、今後も学校と家庭が連携しながら、一人ひとりの意識を育てていけることを願っております。

算数検定 6月7日(土) 担当 教諭

今年度から、1年生を除く全校全員での実施となりました。算数検定を一つの目標とし、基礎学習の定着や応用的な学習への挑戦につながったことと思います。結果の可否だけでなく、間違えた問題に真摯に向き合い、今後の学習に生かしてほしいと願っています。期限までのお申込みや入金のお手続きにご協力くださりありがとうございました。

私立教員研修会(東京地区) 6月13日(金)

研究部長

6月13日(金)東京地区の私立教員対象の一斉研修会が、成城学園初等学校で行われました。私学50校を超える教員が一堂に会し、今年度も無事に研修を行うことができました。

児童は授業が始まると落ち着いて話を聞き、と同時に挙手し発言するなど活気に溢れていました。授業を見ている私たちも元気になりました。発問に揺さぶられ、疑問を持ったり、困っていることを素直に話したり、質問したりしているのを間近で見ると、とても充実した時間でした。授業を公開してくださった成城学園の実践から大きな学びを得ることができました。部会ごとに、多岐に渡って活躍する講師の方々の招いた講演会など、幅広い研修が行われました。本校では、それぞれの部会で学んだことの報告資料を作成、共有し、児童の教育に生かしています。

交通安全教室 6月19日(木)

生活指導部 教諭

1・2・3年生の低学年グループと4・5・6年生の高学年グループに分かれ、交通安全教室を講堂で行いました。道路を歩くときの注意と横断の仕方、自転車の交通ルールについて渋谷警察の方から教えていただきました。交通ルールを守ることは、自分のことはもちろん、周りの方を守ることもつながります。自分がルールを守っていても、事故に巻き込まれるなどの危険があるため、危険を予測して避けることも大切です。みんなでルールを守って、安心安全な社会を目指していきましょう。



7月の生活目標 健康で安全な生活をする

気温や湿度が高い日が続く7月です。健康と安全に留意して元気に過ごし、1学期のしめくりの月として有意義な生活を送ることができるように指導してまいります。

夏休みも間近となり児童の気持ちやゆるみやすい時期でもあります。不注意やはしゃぎすぎによるケガ、生活の乱れによる体調不良に気をつけて、落ち着いて生活できるように声をかけてまいります。ご家庭でも健康管理にご協力ください。

7月18日(金)が1学期の終業式です。終業式際に大きな荷物を持ち帰ると危険ですので、学期末の荷物の持ち帰りを計画的にできますようご家庭でもお声かけください。

七・八月の行事予定



「行事予定」は非公開とさせていただきます。

※2学期、大規模地震対策による児童引き渡し訓練を行います。詳細は1学期末保護者会でお話をします。ご協力をよろしくお願いいたします。